

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成28年5月24日(火)

9時40分～12時

場 所 出雲市立さくら小学校 視聴覚室
山崎古墳

対 象 6年生児童37名

1、主題 久多美、佐香地域の古墳と勾玉について知ろう

2、ねらい

- ・地域の歴史や遺跡について知ることを通して、身近な地域の文化財への興味や関心を高め、ふるさとに対する愛着や誇りをもつ。
- ・身近な地域に残っている遺跡を見学することで、郷土に残る文化財の歴史的意義や価値を知り、関心を高める。
- ・勾玉作りを体験することについて、古代の人々の思いに触れると共に、物作りの技術や工夫を知る。

3、展開

時間	学習活動	支援・留意点	準備物
9:40	1, 講師紹介 学習内容を知る。	・講師の方に自己紹介していただく。 ・活動の見通しが持てるように、学習の流れを知らせる。	
9:45	2, 久多美・佐香地域の古墳 について知る。	・古墳時代の学習内容を想起できるように簡単な振り返りをする。(年代や形・大きさ・目的など) ・自分たちの身近な地域に貴重な遺跡が存在していることに気付くようにする。	・写真 ・位置がわかる地図 ・遺物
10:00	3, 山崎古墳を見学する。 (雨天時は、校内で学習)	・安全に注意して行動させる。 ・大切なことはメモを取るようにする。	
10:50	4, 勾玉作りに挑戦する。	・体育館渡り廊下へ移動 ・勾玉の役割・形の由来・作り方・材料などについて紹介する。 ・作り方の説明や注意点を示す。 ・片付けも最後までしっかりとさせる。	・勾玉完成見本 ・アンケート用紙
11:55	5, 学習を振り返る。 ・アンケート記入 ・感想発表	・久多美・佐香地域の古墳のを知ったり、勾玉作りに挑戦したりしたことについて感想を発表させる。	

4、準備物

学校： 実物投影機・スクリーン・ドラムリール・コンクリートブロック・ほうき・バケツ4つ
児童： 筆記用具・探検バック・マスク(必要な児童)・軍手(必要な児童)・体操服
埋文センター： 画像データ(古墳や地図)・遺物・勾玉見本・勾玉材料・加工具